

## カーボンニュートラルに真に資する有機合成

この度は執筆の機会を賜り厚く御礼申し上げます。私の専門は有機合成で、カーボン・エネルギーコントロール社会協議会誌の読者の皆様には馴染みがないかもしれません。そこで本稿では、私のこれまでの研究をご紹介します。

学生時代は、大阪大学の茶谷直人先生の下でロジウム触媒を用いた炭素-シアノ結合切断反応の開発というテーマで研究を行いました。当時は、反応の効率などは度外視でとにかく新しい形式の反応を見つけることに注力しておりました。卒業後、大阪大学の真島和志先生の下で、錯体化学に基づいた反応機構解析に重点を置いた触媒開発を行うこととなりました。・・・